2020 年度実施概要

学校名

羅臼町立羅臼小学校

採択活動名

知床学（海洋教育）～知床の豊かな自然等ふるさとのよさを学ぶ～

実施単元　※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
きせつとともだち	第１学年	知床学
まちが大すきたんけん隊	第２学年	知床学
めざせ生きものはかせ	第２学年	知床学
サケ稚魚放流	第２学年	知床学
羅臼の生き物を伝えよう	第３学年	知床学
羅臼の漁業について調べよう	第４学年	知床学
羅臼の産業を探ろう	第５学年	知床学
自分の将来を考えよう	第６学年	知床学

取り組みの概要

学校の教育目標を「ふるさと羅臼町を愛し、未来を担う、人として豊かな心と確かな力を身に付けた児童の育成」と改訂し、地域の発展を担う児童の育成を目指した教育課程の改善・充実を図るようにした。

そのため、各教科等との関連を図りながら、世界自然遺産である知床の人・物・自然からふるさと羅臼町を包括的にとらえる「知床学（海洋教育）」を生活科及び総合的な学習の時間に中核に据え、６年間を見通した学習を進めるようにした。

第１・２学年では、幼稚園での体験を踏まえ、地域の自然や仕事について活動を通して学ぶこととした。

第２学年では、漁協・地域住民から鮭の生態や稚魚を放流する意味について説明を受け、３年後の回帰を願い、稚魚放流に取り組むこととした。学習を終えた児童からは、「鮭が返ってくるのが楽しみ。」という感想だけでなく、「鮭のために川をきれいにしたい。」、「鮭がちゃんと羅臼町に帰ってこられるように川や山をきれいにしたい。」などの声が聞かれた。

第３・４学年では、第１・２学年での学習を踏まえ、地域の自然や産業について課題を設定し、地域住民へのインタビューや本・インターネットを活用した調べ学習を行うなど、設定した課題の解決を図る学習を位置付けた。

【第３学年　羅臼川での生き物調べ】

第３学年では、生き物調べの学習において、羅臼川での生き物調べや知床財団の職員による講話や本などの資料から情報を収集し、「海や山の羅臼の生き物図鑑」を作成した。学習を終えた児童からは、「川や海には豊かな自然があるから大切にしたい。」、「羅臼町の自然は宝物です。」などの声が聞かれた。

第５学年では、各教科等の学習を関連付け、羅臼昆布を素材とした「羅臼昆布図鑑」づくりを行った。学習を終えた児童からは、「地域の方も羅臼町を大切に思っていることを知ることができた。」「地域の人たちが守ってきた海を自分たちもしっかりと守りたい。」などの声が聞かれた。

第６学年は、これまでの学習で学んだ羅臼町のよさを踏まえ、「羅臼町に残したいもの」をテーマに、自然の豊かさや地域の魅力を再認識し、羅臼町の魅力の発信、ボランティア活動など、自分たちにできることを考えた。

学習を終えた児童からは、「これからも羅臼町の財産を大切にしたい。」「羅臼町の魅力を多くの人に伝えていきたい。」などの声が聞かれた。

６年間を見通して、体系的・継続的に地域の人的・物的資源を十分に活用した体験活動の充実を図ることができ、学校の教育目標の実現につなげることができた。

【第６学年　温泉の清掃ボランティア活動】